

HIV 検査担当者向け研修会

現在、HIV 感染経路の第一位は男性同性間の性的接触であり、HIV 検査の現場では、男性と性的接触を持つ男性（MSM）への対応が必要とされています。

HIV 検査の受検者への適切な対応・支援の根底となる、MSM やセクシュアリティへの理解を深めるため下記の通り研修を開催します。

1. 日時 平成 25 年 5 月 28 日(火) 13:20～17:00 ※13:00 受付開始
2. 会場 松山市総合コミュニティセンターコミュニティプラザ 2 階 第 1・2 会議室
(<http://www.cul-spo.or.jp/comcen/>)
松山市湊町 7 丁目 5 番地 (TEL:089-921-8222)

3. 内容

	プログラム	講師
13:00	受付	
13:20	開会・参加者挨拶	HaaT えひめ 新山 賢
13:30	HIV/AIDS の疫学動向（日本・中四国）	名古屋市立大学准教授 金子 典代
14:00	セクシュアリティ（性的指向）について	四国学院大学 教授・ HaaT えひめ 大山 治彦
14:30	手記リーディング （HIV 陽性者とその周囲の人たちの手記）	ふれいす東京 代表 生島 嗣
15:00	模擬対応 「セクシュアリティに配慮した相談の実際」	ふれいす東京 代表 生島 嗣
16:50	振り返り、まとめ	
17:00	閉会	

4. 申込 HaaT えひめまで E-mail で申込
E-mail haat-ehime@hotmail.co.jp ※締切 平成 25 年 5 月 24 日(金)
5. 問い合わせ HaaT えひめ
6. TEL (HaaT えひめ代表新山個人) 080-6391-8489 E-mail haat-ehime@hotmail.co.jp
7. 実施主体：厚生労働省エイズ対策研究班（市川誠一）、HaaT えひめ

■HaaT えひめ (ハートエヒメ)

H a a T えひめは2006年9月にゲイ男性の有志によって発足しました。

日本におけるH I V/A I D Sの発生動向を見ると、新規に報告されるH I V感染者/A I D S患者のうち約70%がゲイ・バイセクシャル男性です。性的少数者(セクシュアルマイノリティ)であるゲイ/バイセクシャル男性がH I V感染者/A I D S患者の半数以上を占めているということは、この層の性的健康が重大な危機に直面していると言えます。H a a T えひめはこの問題に対して行政、医療機関、研究者、活動団体などと連携を図り効果的で持続可能な予防啓発活動を行います。また予防啓発と同時にH I V陽性者の方への理解と支援を広げていくことにも取り組んでいます。

<http://www.haat-ehime.com/>

■講師所属団体 HP

- ・名古屋市立大学(厚生労働省エイズ対策研究班・市川誠一): <http://www.msm-japan.com/>
- ・ふれいす東京: <http://www.ptokyo.com/>
- ・四国学院大学: <http://www.sg-u.ac.jp/view.rbz?cd=815>

■情報

インターネットサイト

- ・HIV マップ: <http://www.hiv-map.net/>
- ・Living Together 計画: <http://www.living-together.net/>
- ・HIV 検査相談マップ: <http://www.hivkensa.com/>